平成２４年度　学校経営の指針

足立区立舎人第一小学校
校長　大野洋子

Ⅰ．学校経営の基本方針

「笑顔いっぱい　花いっぱい　夢がいっぱい　舎人第一小学校」

笑顔で登校し、楽しく学び、元気に暮らす

きれいで整った、心を育てる教育環境の中で

自分の可能性を信じ、未来に**夢**を持つ　　子どもを育てる学校でありたい。

そのために、

① **「はじめに子どもありき」**をもとにすべての教育活動を行う。

② 「学力と人間力の育成」… 生涯学習の基礎づくりと未来社会を担う意欲をもった児童を育てる。

③ 保護者・地域の願いを踏まえ、組織体として公立学校の責任と役割を果たす。

を、基本方針とする。

Ⅱ．目指す学校像

一人一人が輝く学校

（１）自ら考え、気づき、行動する場や機会

（２）一人一人のよさの伸長

協働する学校

（１）目標の共有化　　○全教職員で舎人第一小学校の子どもを育てる。

（２）P（計画策定）D（実施）C（評価）A（改善）というマネジメントサイクルに基づいた教育実践

○教育計画、学級経営案・専科経営案、週の指導計画に基づき意図的・計画的に。

（３）協力体制の確立　　○一人の力に頼るのではなく、全教職員の力を合わせる。

○「だれでも・いつでも・分かる」よう文書を整理する。

信頼される学校

（１）全教職員が危機管理意識をもつ。

○敏速な初期対応、報告、連絡、相談を密にし、記録をする。

○施錠の徹底

（２）あたりまえのことをしっかりやっていく。

○「時間を守る」…　授業、会議

○児童情報の共有システムの構築

○私費会計システムの徹底

○週案簿による教育課程の進行管理と情報交換

○服務の厳正　…　体罰　セクハラ　交通事故　情報管理

（３）コスト意識をもつ。

○施設、備品、教材・教具を整え、有効活用する。

○省エネ省資源

Ⅲ．教育目標

（１）学校の教育目標

○よく考えて　くふうする子　…自主的・意欲的に学習し、創造性豊かな子ども

○すなおで　思いやりのある子…人間性豊かで、人権を尊重する子ども

○たくましく　やりぬく子　　…心身ともに健康で、勤労と責任を重んずる子ども

Ⅳ．今年度の経営の視点

１．子どもたちに　学ぶ楽しさ　わかる喜び　できる自信を保障する。＜授業改善＞

（１）授業を大切にし、**基礎的・基本的な学力の定着**を図る。

○少人数授業やティームティーチング授業等指導体制を工夫し、個に応じた授業を進める。

○１年生の副担任制を生かし、「スタートカリキュラム」を活用し、学校生活への適応指導をきめ細やかに行う。

（２）子どもたち一人一人に**好奇心や意欲を喚起**し、「おもしろい」「なぜ」「分かった」「できた」「もっとやりたい」など、成就感や満足感を抱かせる授業を目指す。

○問題解決を取り入れた学習

○体験を取り入れた学習

○学校図書館の積極的利用

○パソコン等情報機器の積極的利用

○学力調査や学年、学級での評価を積極的に生かし、活用する。

（３）授業を中心とした研究を推進し、教員一人一人の**指導力の向上**を図る。

○自主研修、校内研修、校外研修などを通し、具体的な授業研究を通して、授業の改善、指導法の工夫に努める。

○授業を公開し、お互いのよさを学び合い、高め合う雰囲気を創る。

○今日的課題解決に向けての研究を進める。

・理数教育、外国語教育、環境教育、食育

２．安全・安心な子どもたちの居場所となる環境を整える。＜安全・安心＞

（１）子どもが楽しく落ち着いて過ごせる**きれいな教育環境**をつくる。

○清潔で、さわやかな環境を整える。

・校内放送、掲示板の内容・方法を工夫し、言語環境を整える。

・人権侵害や個人情報等に留意する。

・校舎内外の整理・清掃を日々心がけ、どこも程よくきれいにしておく。

・植物の栽培活動の推進

（２）心が通い合う**温かい学級風土**を築く。

○違いを認め合い、自他を尊重する態度の育成を基調として教育活動を行う。

○いじめをしない・させない、不登校や学級の荒れのない、思いやりと正義の学級づくりを目指す。

○一人一人に寄り添い、悩みや相談を受け止める。

○心の教育の充実を図る。

・道徳の授業３５時間を確保するとともに教育活動全体で道徳教育を推進する。

・不登校ゼロを目指すとともに、配慮を要する児童の指導には、スクールカウンセラー、特別支援教育コーディネーターの協力のもとに計画的に個別指導を行う。

・図書ボランティアと連携し、朝読書、家庭での読書習慣等、読書指導を進め、本に親しませることで心の安定を図る。

・音楽指導の充実を図り、全校での取り組みを行う。

○心のこもったあいさつや返事、正しい言葉遣いができるようにする。

（３）きまりをみんなで守る**生活指導を徹底**する。

○学校や学年、学級のきまりを再確認し、指導の徹底を図る。

・名前を呼ばれたら「はい」とはっきり返事をする。

・話す人を見て話を聞く。

○全校児童を全教職員で指導していく。

・目、心を配り、声をかける。

（４）子どもの**生命・安全・健康を第一**に十分な気配りをする。

○危機管理マニュアルの見直し

○日常、各種行事などへの外来者への対応（来校者証、出入り口の指定、施錠等）

○「学校保健委員会」の充実、活用

○保健指導の充実

・治療勧告のあった児童の治療率を上げる。

３．子どもたちの体力向上を図る。＜体力向上＞

（１）**体育授業**の充実

○運動量の確保、指導の工夫

（２）運動の生活化、**日常化**を図る。

○全校での取り組みを行う。短なわ、体操

（３）薄着の推奨

（４）**外遊び**の奨励

４．特色ある教育活動を推進する。＜特色ある教育活動＞

一人一人を大切にする授業、理数教育、幼保小連携、異学年交流、栽培活動（環境教育）「コメコメ大作戦」土曜事業によるキク・キンセンカ、ジュニアバンド、英語・外国語活動、俳句、相撲

５．家庭・地域とともに歩む。＜家庭・地域との連携＞

（１）開かれた学校づくり協議会との連携

○学校関係者評価の充実

（２）**開かれた学校**の推進

○学校公開の充実

○学校だより、ＨＰの充実

（３）**保護者・家庭との連携**

○学級経営の方針・取り組み・達成度・課題等、学年だより、保護者会等で伝えていく。

○保護者会、授業参観、PTA 学年行事の工夫

○保護者からの電話、連絡帳での相談にはていねいに対応。

○基本的生活習慣の確立　「早寝　早起き　朝ごはん」

○家庭学習の習慣をつける手だての工夫

（４）**地域との交流**

○学校行事、地域行事への相互参加を積極的に行う。

○授業への地域人材の活用

（５）幼稚園・保育園、入谷南中・入谷中との交流活動の活発化

（６）放課後子ども教室との連携

Ｖ．今年度の経営の重点

授業の改善・充実

（１）算数科の学力の向上

○学習スタンダードの共有化と定着

○自分に対する存在価値、有用感をもたせる。→自信をもたせる。

（２）豊かな心の育成

（３）教員の授業力の向上

○指導スタンダードの作成

○校内研究組織、OJT を生かした研修の実施

組織的な人材育成

（１）システムの活性化

○校内 OJT の推進

（２）授業力・対応力の向上

○主任級職員の授業力・対応力の向上

○若手教員の基本的な授業力の向上

教育環境の整備

（１） 校舎内外の整理・清掃

○特別教室、文書室、教具室、倉庫等の整理整頓

○教育活動の見える壁面掲示の工夫

（２）栽培活動の推進

○学年園、破談の栽培活動の推進

○土曜事業との連携による花づくり